

# 堺高校の授業レポート

堺市立堺高校  
2024年7月



堺高校は2008年、堺市立の4校（堺市立商業高等学校・堺市立第二商業高等学校・堺市立工業高等学校・堺市立第二工業高等学校）を統合し開校

## 学校見学

7月の授業をレポート！

- 社会科【歴史総合】3年生
- サイエンス創造科【理数探求】2年生
- 建築インテリア創造科【製図】1年生

## 社会科 【歴史総合】 近現代史



「イタリア・ドイツの統一」 / 東方問題と19世紀のロシア



1号館



「記号でなく思想・権利の名前でも答えられるように！」

今年度より必修科目として「歴史総合」が3年生で始まりました。近現代史を中心に、日本と世界の関わりや諸問題を考察していく科目です。今回のテスト範囲は世界史分野が広く、聞き慣れない単語に

苦戦しつつも、生徒たちはクラスメイトと要点整理していました。授業では生徒との対話をメインに、暗記だけではなく「自分ならこう考える」という意見形成を念頭に置

ています。こぼれ話を交えることもあるなかで、授業を通して自分の生活環境・意見を振り返り、さらに他者の主張も踏まえ、より広い視野・考え方を身に付けてくれることを期待しています。

## 【理数探求】 プロフェッサーズセミナー

1号館

サイエンス創造科2年生が、高大連携による授業のひとつとして、7月19日（金）1・2限めに大阪産業大学経済学部経済学科の岡田光平先生をお招きし、「プロフェッサーズセミナー」を開講しました。

「経済学部ではどのようなことを学ぶのか？身近な例をもとに経済学とは何か知ろう！」という演題で、生徒たちは日ごろ学習している数学が社会でどのように活用されているのかを学びました。

経済学の研究対象はお金ではなく人間の行動であること。人間の行動をモデル化することで数学を用いた理論付けができることなどを知り、生徒たちの経済学に対するイメージが変わっていきました。そして数列とも関係のあるゲーム理論を実際に体験し、数学が人間の行動を分析するのに活用できることを実感していました。

また大学と専門学校の違い、双方のメリット・デメリットの話など、生徒にとってはとても有意義な二時間となりました。



サイエンス  
創造科



平日は、いつでも見学・相談を受け付けています。  
ご希望の方は事前に希望日時を電話にてお知らせください。  
個人でもグループでも参加可能です。





平行定規付の製図板を40台配置した広い教室  
製図板はハダルで高さ調整可能

2号館  
製図室

## 【製図】 配置図トレース

建築インテリア創造科1年生には、必修科目「製図」があります。配置図（敷地に対する建物の配置）をトレースします。重ねて写すのではなく、一から図面を起こし、4週間程度で完成させる課題です。

間取りがわかる「平面図」から、建物の外観を表す「立面図」、そして高さ方向の基準寸法などを表す「断面図」へとつながり、それぞれをおよそ5週間程度で完成させながら、製図スキルを習得していきます。

こうして、設計する人に、ひとつの建物を、図面で伝えることが出来る力を身につけます。



**建築インテリア  
創造科**

### 製図用具 セット

- ① 数字テンプレート
- ② 文字消し板
- ③ 三角定規
- ④ 製図用シャープペンシル (0.7 mm 0.5 mm 0.3 mm)
- ⑤ 三角スケール
- ⑥ 円テンプレート
- ⑦ 刷毛

